

全員数 (57・7現在)

逗子地区 139名

葉山地区 289名

大船地区 59名

合計 487名

# 吟道月報

社団法人 日本詩吟学院岳風会 認可  
神奈川 碩心会 発行

57・7月  
第119号

発行 者  
根 岸 岳 萃  
中 編 集 岳  
杉 村 愛 風  
山 雪

## 吟道への反省と希望

大船A支部 林 真 風

過日碩心会四十五周年記念吟道大会が、身近な勤労福祉会館で盛大に行われ大変感激いたしました。特に諸先生のご立派な吟はとて、よい勉強となり、今更の様に自分の吟が恥ずかしく、ここで気持ちをお新たに頑張らなくてはと希望がわいてきました。

ふりがえりまずと、数々の思ひ出があります。初心を加藤秀岳先生に、その後長八間根岸先生の御指導を受けておりますが、忙しき生活に追われ乍らも、健康・心の支え、社会勉強、等私の生きがハとなっておりました。この感謝の気持ちを誌上をお借りして御礼申しあげます。

最近若い方々が張り切って吟じられるのをみて、私も年だネーと感じますが、さきの大会で八十余才の方の張りのある吟を聞き、私もまだまだ負けてはいらぬなあと感じるようになりました。いつまでも続けたいと念じておりますので、今後ともよろしく願ひいたします。

創立45周年記念大会  
反省会ひらかる

六月二十八日午後七時より、桜山下会館に於て、当大会の役員六十余名が出席、千葉鋏岳先生を司会により行われた。尚終了後ささやかな慰労会が行われました。発言の中から主な事項を次に記載いたします。

◇役員記事の配布について手違いあり、今後は事前に各部責任者に渡しておく方法がよいと思つた。

◇接待係としては会場の不馴れと茶道具の不足等に余計な労力を費した。

◇弁当の内容は時期を考へて一考の余地あり、記念品の大量配布は大変、幸い今回は比較的小さいものでよかつた。

◇接待係を（弁当、記念品係）と（接待係）とに分担したらどうか。

◇各部責任者が出演とかちあつた事等、事前のプ口編成、役員送等に一考。

◇遠隔地で設営に苦勞、それと会館規則がきびしく色々緩和策の工作に苦勞した。

◇当日の準備作業はきめておいた分担計画をすみやかに伝達、一挙に遂行。このような事が時間のない時は特に肝要と認識した。

◇式典が長すぎた。式典中の許証を行う事の可否について、式典時の高令者への心遣い、プ口面と実際の進行時間のズレについて、

（会長のことは）

準備委員一同が長期間努力した成果が充分に發揮される盛大にできた。外部の先生方の評価も良好だった。本日の発言は今後の大会などに充分いかされる事が大切である。御苦勞様でした。

### ●一色B支部分離独立

六月号に発表すみの一色B支部は左記の通り分離独立いたしました。

（一色B支部）

指 導……加藤秀岳  
支部長……加藤朋風

40 黒崎李風 56 伊藤峰風 103 加藤朋風 104 矢島尚風  
112 関水滄風 134 天島琴風 150 寺脇歌風 180 行谷佳山  
185 伊藤朗山 187 小森香山 252 大屋正山 281 多田裕山  
301 多田秀山 313 菊地超泉 314 村田草泉 321 小池恒泉  
322 原口清泉 344 加藤芳泉 395 高橋清治 403 鈴木孝胤  
453 高橋敬次 475 佐藤恵二 476 芥藤 誠 477 芥藤昌久  
478 行谷 隆 479 吉田三義 490 鈴木倉松 502 金子テレ  
509 市川恒雄（七月新入会）



# 碩心会 45周年大会 決算会計報告

S・57・7・15

|        | 摘 要                 | 金 額       | 備 考                      |
|--------|---------------------|-----------|--------------------------|
| 収入の部   | 会費(含松井先生1贈呈分)       | 1,009,600 | 478名(出377.欠101)          |
|        | 碩心会本部会計より           | 86,260    |                          |
|        | 祝儀(47)              | 203,000   | 来賓44 来賓以外の方3             |
|        | 会員より寄附(2)           | 15,000    | 銀詠支部及廻子A金指様              |
|        | 総本部及県本部より額縁代として     | 4,000     |                          |
|        | HotFoodよりリポート及テレカ配布 | 4,580     |                          |
|        | 計                   | 1,322,440 |                          |
| 支出の部   | 会 場 費               | 9,700     | 含、心付                     |
|        | プログラム 600部代         | 102,000   |                          |
|        | 松井先生祝               | 50,000    |                          |
|        | 懇親会経費               | 297,740   |                          |
|        | 会 議 費               | 27,595    | 準備委員会及分科会                |
|        | 招待関係経費              | 19,870    | 印刷、郵送料、葉書、封筒等            |
|        | 賞状                  | 4,980     | 賞状代 紙、筆                  |
|        | 記念品代                | 299,600   | 合算品目×47 電話リスト(元カ)430枚500 |
|        | 来賓及会員用              | 87,860    | 額縁及折たたみ傘                 |
|        | 常任理事以上及高令者          | 29,770    | 花瓶、その他足代 送料 揮毫料          |
|        | 松井・常盤・根岸三先生へ        | 170,000   | 425枚                     |
|        | 并 当 代               | 20,000    |                          |
|        | 祝花及花束 2             | 8,000     | 盆栽借料及尺八                  |
|        | 礼 金                 | 3,320     |                          |
|        | ガソリン代               | 25,000    |                          |
|        | 東京からの五先生へ車代         | 9,000     |                          |
|        | 華道吟生花代三番分           | 11,280    |                          |
|        | 消耗品代                | 9,655     |                          |
| コピー代   | 10,530              |           |                          |
| 写真関係経費 | 6,300               |           |                          |
| 電 話 代  | 90,420              |           |                          |
| 反省会経費  | 90,420              |           |                          |
|        | 計                   | 1,322,440 |                          |

上記の通り報告致します

会計 千葉 香岳 ㊟  
 秘元 梁風 ㊟  
 村田 静風 ㊟

上記の報告通り相違なきものと認めます

会計監査 井沢 潮岳 ㊟  
 竹石 憲岳 ㊟